



今よりもっと! 幸せな日本をつくる!



「経済+生きがい」で幸せな日本を目指す!

戦後70年、私たちは世界でも類のない復興を遂げ、その後の経済成長を実現しました。世界第3位の経済大国であり、食糧は豊富に手に入り、自動車や家電製品など、便利に生活できる品々が身の回りに溢れています。かつて思い描いていた、物質的に豊かな国は実現できたのに、多くの方から「幸せを実感できない」という言葉を聞きます。なぜなのかと思ってきましたが、勉強する中で私なりに一つの結論に至りました。

心理学者マズローは、欲求五段階説を唱えました。それによると、人間は生理的欲求や、安心安全の欲求が満たされると、次なる段階、尊厳の欲求、自己実現の欲求を求めるようになります。また、精神科医ヴィクトール・フランクルは、人間は、意義ある目標に向かって困難を乗り越え、それを達成することで幸せを感じることができると述べています。

生活をするのに経済は大切です。しかし、経済だけで幸せになることはできません。私たちはそれぞれ持って生まれた役割があります。それぞれの能力や性格、持ち味などを生かし、それぞれが意義ある目標に向かって一歩一歩進んでいくことに生きがいを感じ、幸せを感じる…。私たち一人一人がそんな少しずつの幸せを積み重ねていくことで、地域が、国が、少しずつ幸せな地域、国へと動いていきます。

まずは自分がなすべきことをなす。「幸せな日本」をつくるということは壮大な目標ではありますが、それを達成するために一歩一歩進んでいきます。今回の挑戦で「幸せな日本」に向けた、長い道のりの第一歩を踏み出します。

平成29年10月

森田 俊和

未来のために、今、動く!

アベノミクスによって好景気は続いているようですが、潤ったのは株を買う資金のある人や一部の企業です。勤労者世帯の可処分所得は2010年の43.0万円/月に対し、2016年の42.9万円/月で、増えていません。既に、異次元の金融緩和と財政出動を行った結果がこれであり、これ以上の無理をすることは将来を支える世代への禍根を残すこととなります。

アベノミクスを経て、私たちがやるべきことが、より明確になってきました。金融政策や財政出動で短期的な経済指標を追うのではなく、一人一人の

生き方に焦点をあて、あらゆる政策を「国民の幸せにつながるか」という視点をもって見直す必要があります。

幸せに生きる人が増えれば、勤務意欲が高まり、良い仕事をし、生産性が向上します。家族や自分の時間が増えれば、消費が増えます。将来に希望を抱く人は、子どもに将来を託したいと思い、子どもの数が増えます。数字のためにやっているわけではないことが、結果として、数字につながっていきます。



1. 幸せに暮らせる働き方を実現



オランダが30年前に不況に陥った時に採択された「ワッセナー合意」にならい、国民の幸せに焦点を当てた働き方ができるような仕組みを実現します。政府、労働団体、企業代表の3者による協議を経て、同一労働・同一条件を基本とし、勤務内容や時間については、働く人が主体的に働き方を決められるようにします。「国民の幸せ」という方向に舵をきったオランダのGDPは、この20年間で2倍になっています。

2. 生涯現役の社会を実現



「働かされる」のではなく、自らの意志をもって「働く」。働く目的は、お金を得ることと共に、生きがい、やりがいを持つことでもあります。人の役に立つことは、人間の幸せにとって大きな要素です。1.の働き方を実現すると共に、その人の持つ特性や身体の状態、家族の状況に応じて、働き方を調節しながら、定年制にとらわれることなく、いつまでもそれぞれの力を発揮できるような社会にしていきます。人口減少が進み、AIの導入やIT化が進む今、人間らしく働くということが求められる時代になりつつあります。

3. 出産・子育て支援の充実



子どもを産み育てることは、心身共に大きな困難を伴う一方で、大きな成長や幸せにつながる機会を得ることでもあります。産休・育休期間の給与を満額補償し、また、職場復帰に向けて段階的に勤務時間を増やせるようにします。また、父親の「見習い期間」として、育児休暇の1/4以上を男性が取得する仕組みを導入します。出産・育児という困難でありながらも人間として貴重な時期を親子が一緒に過ごせるよう、物心両面で支えられる社会をつくりまします。

埼群1,000万経済圏 埼玉 720万人・群馬 200万人の中核地域として

熊谷市

- 聖天山
- 熊谷スポーツ文化公園
- 熊谷駅
- 忍城
- 古代蓮の里

行田市

羽生市

- 水郷公園
- 羽生 IC
- 加須 IC

旧川里町

加須市

- カスリーン公園

IC周辺の企業誘致

**羽生「水郷公園」
加須「カスリーン公園」の
拡充による観光開発**

**利根川新橋
の建設**

**ラグビーワールド
カップ・オリンピック
に向けたスポーツ
タウン熊谷の充実**

**羽生病院、
ショッピング
センターを中心
に10万都
市圏構想!**

**お祭り会館
の実現!**

**北陸新幹線、
停車へ!**

**17号バイパス全通、
首都高延伸による
産業・観光の活性化**

**歴史のまち、「古墳」
「忍城」「古代蓮の里」
を活かした観光振興**

**聖天様、ラグビー、
SLで、にぎわい
のあるまちへ!**

**見る、聞く、話す、の
2年8ヶ月！ 皆様の思いをきっと国政に活かします！**

**めざせ！
10万軒！！**



**1,000回
達成!!**



地域での活動
徹底的に、地域に根を張って!!

PTA

介護施設

お祭・行事

植樹

ゴミ拾い・草刈り

旗当番

3人娘の父として

【現在】民進党埼玉県第12区総支部長
介護施設「上川原んち」代表
【趣味】鉄道、旅行、茶道、ものまね、カラオケ
【好きな言葉】「一期一会」 【尊敬する人物】勝海舟
【家族】妻と3人の子ども